【FC 岐阜】2024Jリーグ新人研修　クラブ運営サポート活動レポート
與那覇　航和

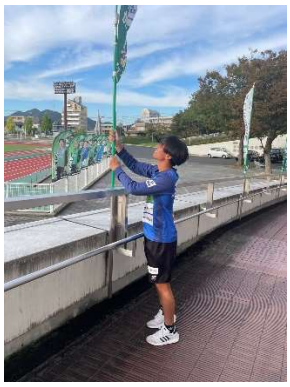
2024 年 10 月 25 日（金）、岐阜メモリアルセンター長良川競技場で、與那覇　航和　選手が、「ホームゲーム運営に関わる仕事を体験しよう」のクラブ運営サポート活動を行いました。

・実施部署：事業運営チーム

・活動内容
スタジアムにどんなスポンサー看板が出ているのか、ピッチはどのように出来上がるのか、イベントブースの設営について…などスタジアムの設営を見学、体験する。
また、設営作業に従事するボランティア（サポーター）と交流し、FC 岐阜の試合運営にかかわる方と想いを共有する。

◎選手のコメント
與那覇　航和　選手
今回はスタジアム運営を体験しました。試合前日にスポンサーバナーの取り付けやピッチの準備をしており、試合当日はスポンサー看板や場外ブースの準備をしていることがわかりました。実際にスポンサーバナーの取り付けを体験して、一つ一つ取り付けていくのも大変であり、ただ取り付けているのではなく想いをもって付けていることを実感することができました。また、お客様からの見え方やテレビの映り方などが変わるため毎回バナーの順番を変えていることを初めて知りました。試合のために多くの人が関わっていることを改めて知ることができ、バナーの取り付けている位置やピッチの準備など一つ一つこだわってやっていることを学ぶことができました。試合ができることを当たり前だと思わず、多くの人が大変な想いをして、創り上げていることを忘れずにプレーしようと思いました。

写真提供／FC 岐阜



【FC 岐阜】2024Jリーグ新人研修　シャレン！活動レポート
與那覇　航和

2024 年 7 月 26 日（金）、岐阜県立寿楽苑デイサービスセンターで、與那覇　航和　選手が、「キャラバン体操への参加」のシャレン！活動を行いました。

①　地域・社会課題：体操教室を通して、年齢関係なく運動への関心を高める

②　協働者：J リーグとサントリーウェルネスとの協働事業「Be supporters」
岐阜県立寿楽苑デイサービスセンター

③活動概要や内容、目的
FC岐阜では高齢者向けの施設を訪問し、簡単な運動や頭の体操、レクリエーションを行うキャラバン体操教室を開催している。この体操教室を通して、年齢関係なく運動への関心を高める活動の大切さや高齢者と接することによる地域の課題について学ぶ。

◎選手のコメント
與那覇　航和　選手
高齢者向けの施設に訪問し、年齢関係なく運動を行うことの重要性を感じた。耳が聞こえづらい人や話すスピードが遅い人などいろんな人がいたので、丁寧に接するようにした。簡単な運動やボールを使って遊ぶことで、楽しく行えるし健康に繋がるので、こういったレクリエーションを行う活動は大切なことであることがわかった。
少しでもFC 岐阜を好きになってもらえるようにできるだけ多くの人と関わり、コミュニケーションをとるようにした。

写真提供／FC 岐阜